

レド

ユア	属性	評価ポイント	コメント内容
ー			
A	20代・男性	・能力の制約とスリル感 ・主人公の人間臭さ ・物語の深み	時間停止モノの中でも頭一つ抜けている印象。単に欲望をぶつけるだけでなく、能力の制約や、いつバれるか分からないスリル感がたまらない。主人公の教師が、内心では罪悪感に苛まれながらも、決してその行為をやめられないという人間臭さも、物語に深みを与えている。続きが気になって、一気に読んでしまった。
B	30代・男性	・主人公の視点の魅力 ・背徳感の演出 ・絵柄とキャラクターの魅力	正直、主人公の行動は決して褒められたものではない。しかし、なぜか彼の視点に引き込まれてしまう魅力がある。特に、時間が動き出した後の、何も知らない生徒たちの無垢な反応と、主人公だけが知る秘密という構図が、背徳感を煽ってきて最高。絵柄も綺麗で、女の子たちがとても魅力的に描かれているのもポイント高い。
C	20代・女性	・心理描写の丁寧さ ・欲望と理性のテーマ ・今後の展開への期待	少し刺激が強いかなと思って読み始めたが、意外と心理描写が丁寧で驚いた。これは単なる成人向け漫画ではなく、人間の欲望と理性を描いた物語なんだと感じた。ただ、個人的にはもう少し救いのある展開も見てみたい。主人公がそのまま破滅に向かってしまうのか、それともどこかで変化が訪れるのか、今後の展開に期待している。
D	30代・男性	・背徳感の演出 ・キャラクター表情の描写 ・今後のストーリー展開への期待	展開が少しワンパターンに感じられる部分もあった。時間を止めて、何かして、時間が動き出すという流れが続くと、どうしてもマンネリ感は否めないかもしれない。ただ、それを補って余りあるほど、各キャラクターの表情の描写が秀逸。今後は、時間停止能力の謎が解明されたり、ライバルが登場したりといった、大きなストーリーの進展があると、さらに面白くなると思う。
E	40代・男性	・普遍的なテーマ性 ・倫理観への問いかけ ・問題作としての意義	長年色々な漫画を読んできたが、この作品のテーマは非常に興味深い。「絶対的な力を手に入れた人間がどうなるか」という、普遍的な問いを投げかけているように感じる。主人公は社会的には許されない行為をしているが、読んでいるこちら側も「もし自分がこの能力を手に入れたら…」と考えずにはいられない。そういった意味で、読者の倫理観を揺さぶってくる、問題作であり意欲作だと思う。